



世界遺産と日本遺産

世界遺産	日本遺産
ユネスコが登録	文化庁が認定
普遍的価値を認定	ストーリーを認定
遺産を保護する	遺産を活用する (観光主体)
登録された場合 保護する義務が発生	日本遺産自体に 保護義務はなし

日本遺産に認定されるのは文化財そのものではなく、文化財をつなげたストーリー



シリアル型	木曾広域	木曾路はすべて山の中 山を守り 山に生きる	
	長野・山梨	星降る中部高地の縄文世界 数千年を遡る黒曜石鉾山と縄文人に出会う旅	
単独型	千曲市	月の都千曲 姨捨の柵田がつくる摩訶不思議な月景色「田毎の月」	
	上田市	レイラインがつなぐ「太陽と大地の聖地」 龍と生きるまち 信州上田・塩田平	



月の都とは

はるかなる月の都に契りありて
秋の夜すがら更級の月
藤原定家『新古今和歌集』

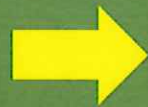
月の都：月で有名なところ



月見をめぐるストーリー

月にまつわる
文化遺産

月見 姨捨山に照る月
田毎の月 古老の知恵
文芸への遊心 月の都
棚田耕作 古来の月見
伝統の行事 棄老物語
地域の絆 歌川広重



3つのストーリーに

- ① 古人の「遊び心」
いにしえびと
- ② 先人の「暮らしの知恵」
- ③ 今に生きる月見の地

**日本遺産を
構成する
29の
文化財**

さらしな地域
を中心に鏡台山や
行事など市全域に
構成文化財が広がる

2,3,4 は
千曲市教育委員会が
所蔵しています

15,29 は
市内全域にあります。

- 1 長楽寺境内と歌碑群
- 2 歌川広重作 浮世絵
- 3 楊州周延作 錦絵
- 4 藤原信一作 教訓画譜
- 5 姨捨の樹田
- 6 大池
- 7 更級川・分水工・用水路
- 8 武水別神社高良社本殿
- 9 武水別神社主松田家館跡
- 10 武水別神社神宮寺跡
- 11 武水別神社の仲秋祭
- 12 武水別神社の頭人行事
- 13 大池の百八灯
- 14 稲荷山の街なみと祇園祭
- 15 月待ち行事 二十三夜塔
- 16 冠着神社と通拝所
- 17 冠着山（姨捨山）
- 18 鏡台山
- 19 東山道の支道地
- 20 更級郡衙推定地
- 21 善光寺
- 22 姨捨十三景
- 23 姨捨駅舎
- 24 冠着山のヒメボタル生息地
- 25 戸倉上山田温泉
- 26 長野銘醸酒蔵
- 27 坂井銘醸酒蔵
- 28 千曲川のハヤのつけ場
- 29 蕎麦・おしほりうどん・おやき

いにしえ びと

古人の「遊び心」

- 憧れの月の名所**

古代、都人は姨捨山に照る月を仰ぎみて
都から遠く離れた心情を和歌に詠んだ。
- 鏡台山から昇る月**

江戸時代、姨捨の長楽寺には、芭蕉の来遊以降、
俳人が多数訪れ、鏡台山からのぼる月を楽しんだ。
- 摩訶不思議な田毎の月**

田植えの頃、水が張られた棚田に月が映る。
歌川広重の浮世絵によって、「田毎の月」が有名に。

憧れの月の名所 姨捨山（冠着山）

我が心 慰めかねつ更級や
姨捨山に照る月を見て
『古今和歌集』 詠み人知らず



古東山道支道から

ぐんが
郡衙 = 郡の役所

更級郡衙推定地

埴科郡衙推定地

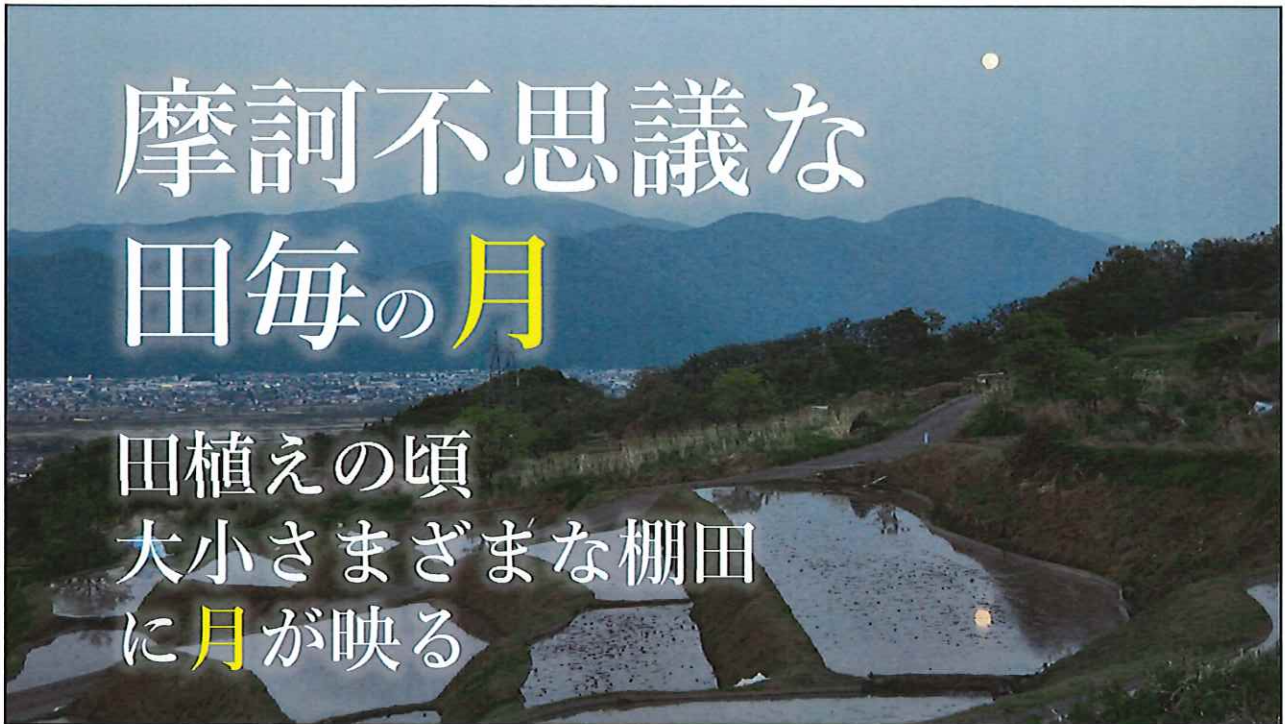
山国信州では
交通路の位置は
地形に制約される



街道・峠を往来した旅人
にとって姨捨山の姿は
印象的だった







摩訶不思議 な田毎の月

六十余州名所図会

- ・幕末／歌川広重晩年の作品
- ・各国で1カ所名所が描かれた
- ・信濃國は田毎の月





先人の「暮らしの知恵」

● 棄老物語

棄老物語は親孝行を説く説話・文学。
京の都人によってつくられた。

● 姨捨の棚田

先人の知恵や努力で、江戸時代初めに湧水を貯める
大池が作られ、斜面全体に棚田がつけられた。

● 月に関わる信仰

冠着山頂の冠着神社に鎮座する月の神、月読尊（つくよみのみこと）
武水別神社の「仲秋祭」や「大頭祭」。



姨捨の棚田

江戸時代のはじめに溜池の大池がつくられ、
水田が斜面全体に広がる。
200年をこえる水利慣行で景観が守られている。



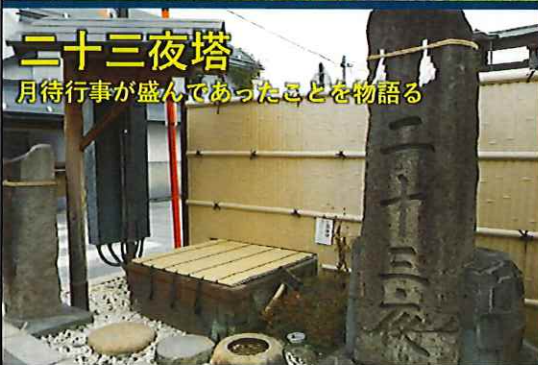
冠着神社

月の神、月読尊を祀る



二十三夜塔

月待行事が盛んであったことを物語る



●
月に関わる信仰

武水別神社仲秋祭

仲秋の満月の頃、獅子舞神楽が奉納される



武水別神社大頭祭

400年以上欠くことなく続く新嘗祭





今に生きる月見の地

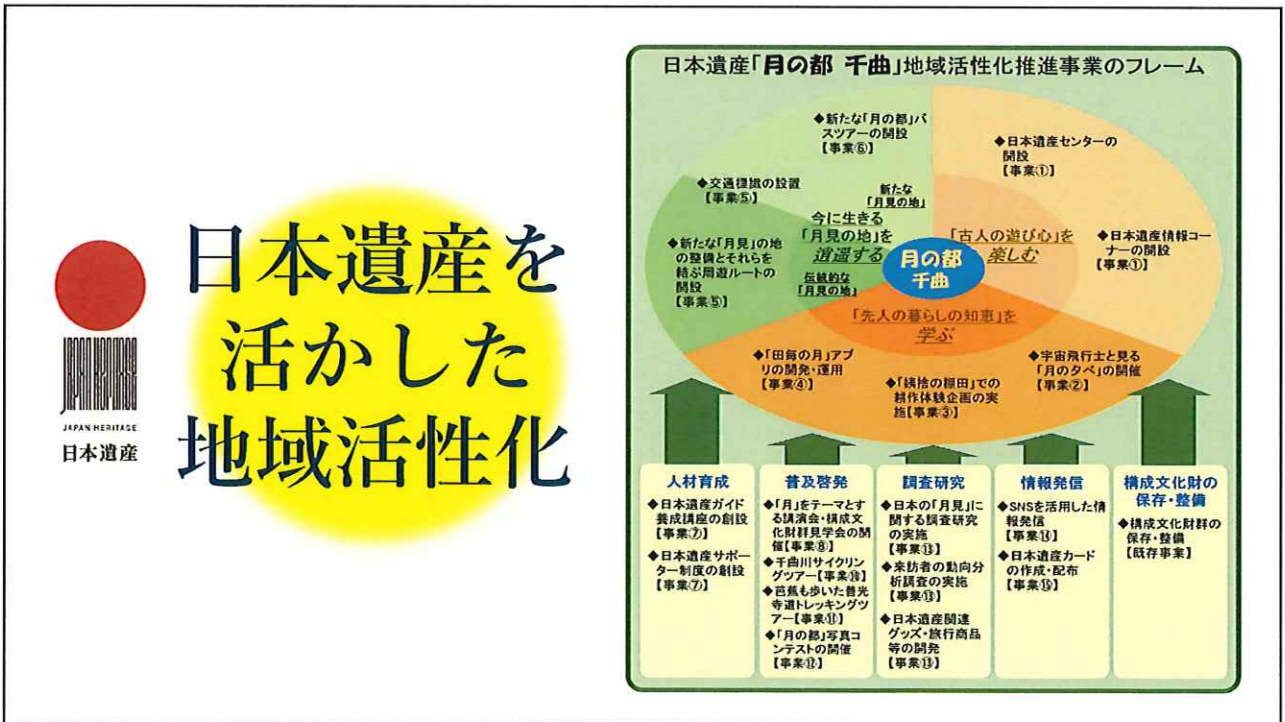
● 伝統的な月見の場所

長楽寺は芭蕉の来遊以降、多くの人びとが鏡台山に昇る月を愛でるようになり、現在まで続く月見の行楽地。

● 新たな月見の場所

JR姨捨駅や高速道路の姨捨サービスエリアは新たな月見の場所として注目され、眺望や夜景を楽しむ人でにぎわいをみせる。







月の都 千曲が奏でる
古来の月見や
新しい月見に
でかけよう！

